

## 中讃地域

### ○今後の中讃地域の中学校卒業予定者数等の推移（見込み）

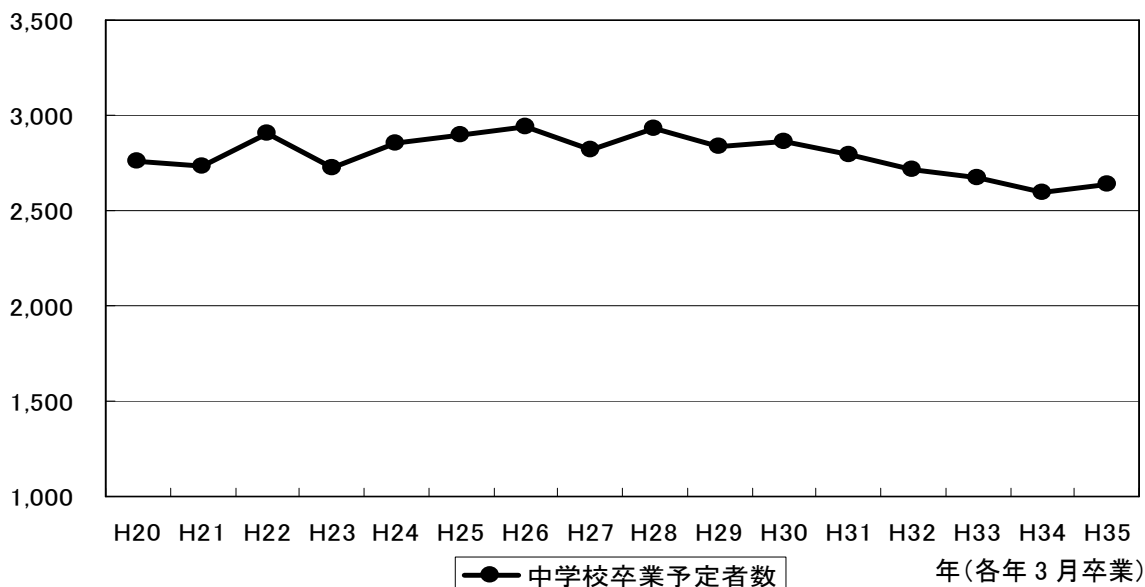
（単位：人、％）

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
卒業生数	2,757	2,734	2,904	2,727	2,853	2,897	2,938	2,819	2,933	2,832	2,860	2,792	2,717	2,669	2,595	2,637
指数	100.8	100.0	106.2	99.7	104.4	106.0	107.5	103.1	107.3	103.6	104.6	102.1	99.4	97.6	94.9	96.5
定員(H21定員×指数)	2,005	1,965	2,087	1,959	2,051	2,083	2,112	2,026	2,108	2,036	2,055	2,006	1,953	1,918	1,865	1,896

※平成35年度までは、現在の0～5歳児数、小中学校生徒数から推計

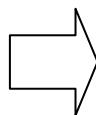
※各年度の定員は、平成21年度の定員及び比率を前提としている。

※社会増減は考慮していない。



### ○平成34年度の姿（現状維持した場合のイメージ）

平成21年度（現状）			
学校名	大学科	学級数(定員)	
農業経営	農業	4 (120)	120
坂出商業	商業	4 (135)	165
	情報	1 (30)	
坂出	普通	6 (240)	265
	音楽	1 (25)	
坂出工業	工業	4 (130)	130
丸亀	普通	7 (280)	280
飯山	看護	1 (35)	195
	総合	4 (160)	
丸亀城西	普通	5 (195)	195
善通寺第一	普通	5 (200)	235
	工業	1 (35)	
琴平	普通	5 (180)	180
多度津	工業	4 (140)	200
	水産	2 (60)	



平成34年度			
学校名	大学科	学級数(定員)	
農業経営	農業	4 (114)	114
坂出商業	商業	4 (128)	156
	情報	1 (28)	
坂出	普通	6 (228)	252
	音楽	1 (24)	
坂出工業	工業	4 (123)	123
丸亀	普通	7 (266)	266
飯山	看護	1 (33)	185
	総合	4 (152)	
丸亀城西	普通	5 (185)	185
善通寺第一	普通	5 (190)	223
	工業	1 (33)	
琴平	普通	5 (171)	171
多度津	工業	4 (133)	190
	水産	2 (57)	

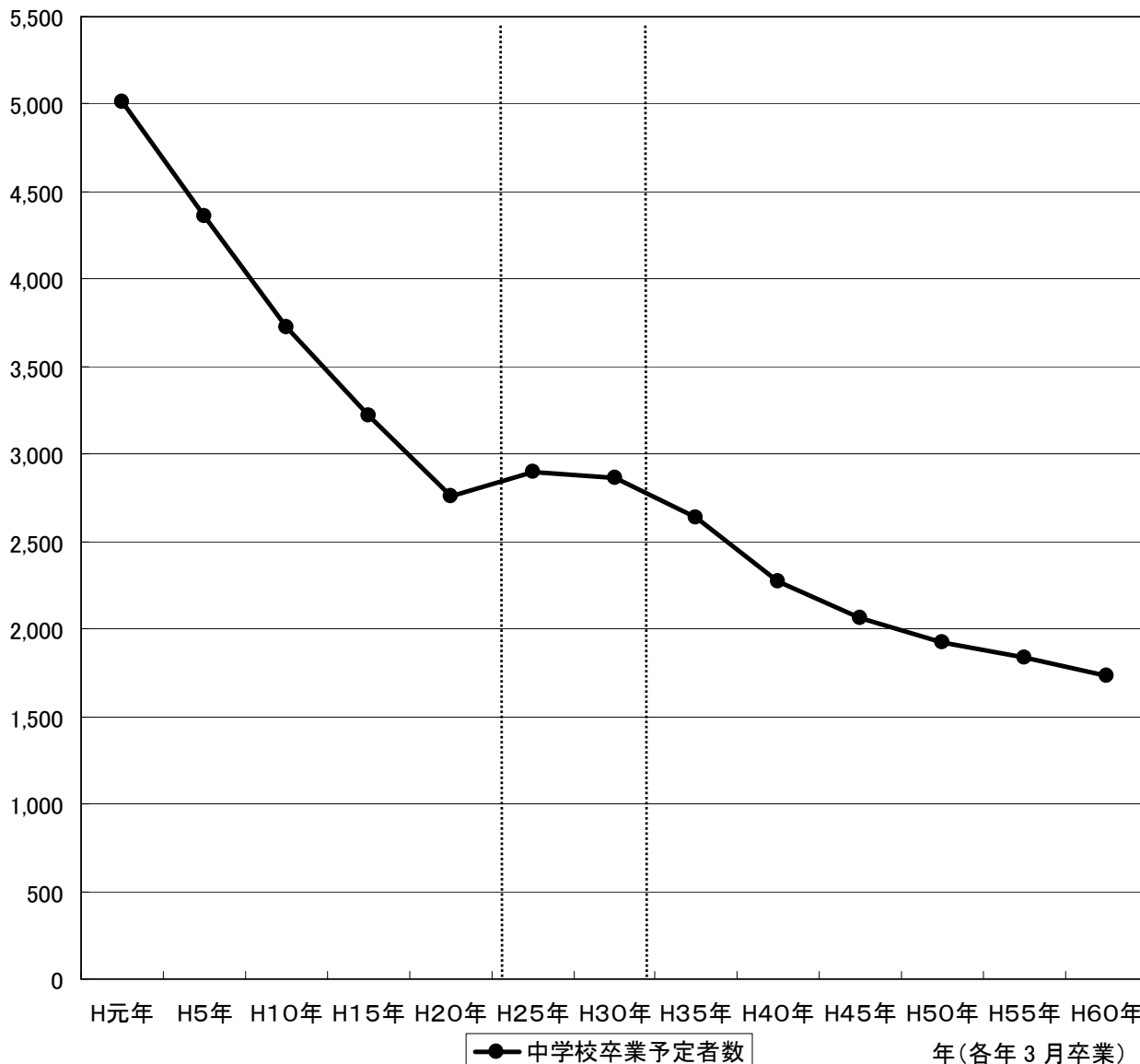
学科構成比(公・全日制) (単位：％)

普通科系	職業系	総合学科
(57.0)	(34.9)	(8.1)

※平成21年度の定員及び比率を基準に算出

※H21年度入学定員数による

○将来の中讃地域の中学校卒業予定者数の推移（平成元年～60年）



※平成35年までは、現在の0～5歳児数、小中学校生徒数から推計  
 ※平成40年～平成60年は、国立社会保障・人口問題研究所の市区町村将来人口推計より算定  
 (H20.12.1 現在数)

○平成40～60年度の中讃地域の県立高校の姿（生徒数推移から算出）

中讃地域	平成21年度		→	平成40年度		平成50年度		平成60年度	
	定員	1,965 人		定員	1,633 人	定員	1,381 人	定員	1,248 人
学級数	54 学級	学級数	44.9 学級	学級数	38.0 学級	学級数	34.3 学級		
学校数	10 校	学校数	8.3 校	学校数	7.0 校	学校数	6.4 校		

※平成21年度の定員及び比率を基準に算出（平均36.4人／1学級、平均1学年5.4学級／1学校）

(参考)

県立高校の学校・学科の在り方検討会議報告書（平成20年9月9日）

（中讃地域における高校の在り方から抜粋）

（1）課題

- ①普通科高校、専門高校ともに中小規模の学校が多く、長期的に見ると専門高校の活力が低下する可能性もある。
- ②就職する生徒数が最も多い地域であり、今後とも地域のニーズに応じていくことが必要ではないか。

（2）対応

- ①学習の選択幅があり、部活動なども活発に行える教育環境を提供することが望ましいのではないか。
- ②将来的な生徒数の減少を考慮する必要があるのではないか。